



平成25年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 SMK株式会社

コード番号 6798 URL <http://www.smk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 靖光

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員

(氏名) 大垣 幸平

TEL 03-3785-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,501	4.3	194	—	474	—	435	—
24年3月期第1四半期	14,111	12.1	47	96.1	106	—	161	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 947百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 416百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.06	—
24年3月期第1四半期	2.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	52,912	26,888	50.7	373.44
24年3月期	53,883	28,257	52.4	392.59

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 26,842百万円 24年3月期 28,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	1.8	300	—	450	—	250	—	3.48
通期	60,000	8.4	1,000	—	1,300	—	750	—	10.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
以外の会計方針の変更： 無
会計上の見積りの変更： 有
修正再表示： 無

（注）第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	79,000,000 株	24年3月期	79,000,000 株
25年3月期1Q	7,121,071 株	24年3月期	7,119,784 株
25年3月期1Q	71,879,582 株	24年3月期1Q	72,857,234 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4 . 補足情報	9
受注及び販売の状況(市場別)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

(C S事業部)

主力の通信市場では、一部得意先を除いて米国・中華圏など海外を主とするスマートフォン向けが大きく伸び、前年を上回りました。情報市場では新型タブレットPC向けが好調で大幅増加となりました。自動車向けは堅調に推移したほか、TVゲーム機向けおよびデジタルスチルカメラ向けが好調に推移しました。また、注力している環境市場では太陽光発電モジュール向けの採用拡大により、前年より大きく伸びました。

この結果、当事業の売上高は61億3千5百万円(前年同期比22.1%増)となりました。

(F C事業部)

リモコンは、デジタル家電関係は日系得意先の薄型TV向けが低迷しましたが、海外セットトップボックス向けが持ち直したほか、住宅関連、サニタリーおよびエアコン向けなどが好調に推移したため、前年同期を上回りました。スイッチは、前期に引き続き、海外のスマートフォン向けが得意先の販売低迷を受け大きく減少、携帯電話関連の中華圏得意先などからの引き合いは増加したものの、全体としては大きく落ち込みました。ユニットは、薄型TV向け等が販売不振の影響を受けて振るいませんでした。

この結果、当事業の売上高は51億3千1百万円(前年同期比21.7%減)となりました。

(T P事業部)

自動車向けは、カーナビゲーション用タッチパネルが国内外からの旺盛な引き合いが続いたため高水準の売上で推移しました。ATM向けも、特に中国市場向けの増産により順調に売上を伸ばしました。携帯電話向けについては、競争激化の影響を受け、大きく落ち込みました。

この結果、当事業の売上高は21億7千8百万円(前年同期比12.2%減)となりました。

収益につきましては、斯かる環境下、新製品の投入、販売体制の強化による拡販、原価低減、および諸費用の削減への取り組みを強化した結果、前年後半に比べ大幅に改善されたものの、予想以上の市況低迷、長期化する為替の円高、生産拠点のコスト上昇等の影響により、厳しい業績となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は135億1百万円(前年同期比4.3%減)、営業損失は1億9千4百万円(前年同期は営業利益4千7百万円)、経常損失は円高による為替差損(4億1千万円)の発生があり、4億7千4百万円(前年同期は経常損失1億6百万円)、四半期純損失は4億3千5百万円(前年同期は四半期純損失1億6千1百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、331億2千万円となりました。これは、たな卸資産が7億9百万円増加し、現金及び預金が3億7千8百万円、受取手形及び売掛金が5億1千9百万円それぞれ減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、197億9千1百万円となりました。これは、有形固定資産が1億9千9百万円、投資有価証券が3億3千3百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.8%減少し、529億1千2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、230億9千8百万円となりました。これは、短期借入金が5億9千2百万円増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.7%減少し、29億2千5百万円となりました。これは、長期借入金が6千7百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、260億2千3百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、268億8千8百万円となりました。これは、利益剰余金が8億6千7百万円、その他有価証券評価差額金が2億1千7百万円、為替換算調整勘定が2億9千1百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期(累計)および通期の連結業績予想につきましては、平成24年4月25日公表のとおりであり、変更はありません。

2．サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期連結会計期間より、平成24年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第 1 四半期連結累計期間の損益に与える影響は僅少であります。

3 . 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,472	8,094
受取手形及び売掛金	15,223	14,703
商品及び製品	2,748	3,028
仕掛品	539	686
原材料及び貯蔵品	2,184	2,467
その他	4,362	4,185
貸倒引当金	45	44
流動資産合計	33,485	33,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,383	5,268
その他（純額）	10,815	10,731
有形固定資産合計	16,199	15,999
無形固定資産		
のれん	252	197
その他	137	124
無形固定資産合計	390	321
投資その他の資産		
その他	3,925	3,587
貸倒引当金	117	117
投資その他の資産合計	3,808	3,470
固定資産合計	20,397	19,791
資産合計	53,883	52,912

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,283	3,534
短期借入金	9,674	10,267
未払金	7,516	7,455
未払法人税等	94	87
賞与引当金	629	235
その他	1,357	1,517
流動負債合計	22,556	23,098
固定負債		
長期借入金	2,483	2,415
退職給付引当金	21	22
役員退職慰労引当金	118	112
その他	447	375
固定負債合計	3,069	2,925
負債合計	25,626	26,023
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,345	12,345
利益剰余金	14,784	13,917
自己株式	3,554	3,555
株主資本合計	31,572	30,704
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147	70
為替換算調整勘定	3,499	3,791
その他の包括利益累計額合計	3,352	3,861
新株予約権	32	43
少数株主持分	5	2
純資産合計	28,257	26,888
負債純資産合計	53,883	52,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
売上高	14,111	13,501
売上原価	12,043	11,502
売上総利益	2,067	1,999
販売費及び一般管理費	2,020	2,194
営業利益又は営業損失 ()	47	194
営業外収益		
受取利息	2	6
受取配当金	29	27
不動産賃貸料	156	165
その他	52	61
営業外収益合計	240	260
営業外費用		
支払利息	35	33
不動産賃貸原価	71	70
為替差損	244	410
その他	43	26
営業外費用合計	395	540
経常損失 ()	106	474
特別利益		
固定資産売却益	8	11
その他	0	0
特別利益合計	8	11
特別損失		
固定資産除却損	1	38
製品補償損失	70	-
その他	0	10
特別損失合計	71	48
税金等調整前四半期純損失 ()	170	512
法人税、住民税及び事業税	72	63
法人税等調整額	82	137
法人税等合計	9	73
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	160	438
少数株主利益又は少数株主損失 ()	0	2
四半期純損失 ()	161	435

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	160	438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	217
為替換算調整勘定	188	291
その他の包括利益合計	255	509
四半期包括利益	416	947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	416	944
少数株主に係る四半期包括利益	0	2

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第 1 四半期連結累計期間(自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,026	6,552	2,482	14,060	51	14,111
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,026	6,552	2,482	14,060	51	14,111
セグメント利益又は損失() (営業利益)	37	111	41	33	14	47

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

当第 1 四半期連結累計期間(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,135	5,131	2,178	13,444	57	13,501
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,135	5,131	2,178	13,444	57	13,501
セグメント利益又は損失() (営業損失)	202	331	47	176	18	194

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4 . 補足情報

受注及び販売の状況(市場別)

受注実績

(単位：百万円、%)

市場別	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)		当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	4,861	35.2	4,098	29.2	763	15.7
情報事務機部品	1,801	13.0	2,239	15.9	438	24.3
家電部品	1,285	9.3	1,565	11.1	280	21.8
電装部品	1,989	14.4	2,652	18.9	662	33.3
映像・音響部品	3,595	26.0	3,233	23.0	362	10.1
その他部品	293	2.1	267	1.9	25	8.7
合計	13,826	100.0	14,056	100.0	230	1.7

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日)	
	金額	構成比
通信部品	17,800	33.0
情報事務機部品	7,569	14.0
家電部品	6,676	12.4
電装部品	8,970	16.7
映像・音響部品	11,829	22.0
その他部品	1,019	1.9
合計	53,865	100.0

販売実績

(単位：百万円、%)

市場別	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)		当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	5,200	36.8	3,660	27.0	1,540	29.6
情報事務機部品	1,660	11.8	2,223	16.5	562	33.9
家電部品	1,588	11.3	1,955	14.5	366	23.1
電装部品	2,080	14.7	2,417	17.9	337	16.2
映像・音響部品	3,286	23.3	2,992	22.2	294	9.0
その他部品	294	2.1	252	1.9	42	14.4
合計	14,111	100.0	13,501	100.0	609	4.3

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日)	
	金額	構成比
通信部品	19,264	34.8
情報事務機部品	7,372	13.3
家電部品	6,306	11.4
電装部品	8,953	16.2
映像・音響部品	12,389	22.4
その他部品	1,053	1.9
合計	55,340	100.0